

「ろう高齢者の人としての 尊厳を守る介護とは 一手話での介護実践・看取り介護について」



家族がいないうろう高齢者、子どもがいないうろう高齢夫婦、同居家族が手話が十分に使えないまま施設に入所したろう高齢者などは、高齢者施設に入所後や入院後に体調不良や肉体的苦痛を伝えたくても、周囲に手話が通じず伝えられないことがあります。また、ろう高齢者は死に対する不安や孤独を感じながらも、誰かとずっと手話でコミュニケーションしたい気持ちをもっています。これまでも施設入居後手話でのコミュニケーションができず、孤立したまま生きる気力が低下し、認知症が進むなどの傾向もみられています。ついては、ろう者はどんな望みをもてるのか、今からできることはあるのか、高齢者施設側が聞こえない人に対してサポートできることは何なのか等、講師からご講演・アドバイスをいただき、参加者たちと話し合いも交えながら考える機会をもちたく、本会を企画いたしました。介護事業所、高齢者施設、病院などに「聞こえない」ということの特性や手話等について理解を広めていく機会にもできればと思います。ろう高齢者や手話通訳者（地域で活動する関係者）に求められること等を共有し、どうしたらよいのかを皆さまと一緒に学び、考えていきたいです。ぜひご参加ください！
多数のご参加お待ちしております！

■講師：速水 千穂 氏

（特別養護老人ホームななふく苑 前施設長）

手話通訳
付き

■講演会・意見交換

■パネラー（介護体験）：ろう夫婦・ろう配偶者・ろう両親 予定

■日時：2025年10月25日（土）13時～16時（受付時間12時30分～）

■場所：アースブルー仙台勾当台ビル8階 会議室1

■定員：70名 事前申込必要（先着順にて受付 定員になり次第締切）

■参加費：500円（資料代）

■参加対象者：仙台市内に在住の方のみ

（聴覚障害者・家族の方・手話通訳者・介護福祉施設等関係者・行政関係者・一般市民）

■問い合わせ・連絡先：仙台市聴覚障害者協会

FAX:022-723-4875 / E-mail: sendai530709@gmail.com

※参加を希望される方は、下記にご記入の上、お申し込みください。

10月14日（月）まで

参加申込書

名前	
名前	
FAX 番号	
E-mail	